

【KURADASHI.jp会員の皆様へ】

災害はいつでもどこで発生するかわかりません。日本国内では国による災害救助法の適応がなされた件数は2016年には熊本地震をはじめとした5道県82市町村にのぼり、各地に災害ボランティアセンターが設置され地元の方々は自身も被災された中、支援活動を行っています。

ピースボート災害ボランティアセンターでは、日本国内外において地震、津波、台風などの自然災害が発生した際現地に速やかに専門家を派遣し、被災地での災害支援活動が円滑に行われるよう現地の災害ボランティアセンターのサポートや現場の作業コーディネーターの派遣。ボランティアの派遣、生活再建支援などを行っています。

いつもご支援いただき心より感謝申し上げます。皆様のご支援は被災された方々が一日も早く安心して生活できるように活用させていただきます。今後ともご支援を宜しくお願い致します。

【活動レポート】

2016年4月14日以降に発生した熊本地震により、熊本県内では69名が死亡。発災後最大で18万人が避難していた避難所避難者数は、6月30日時点で5,769名と最大時の3%となりました。ピースボート災害ボランティアセンター(以下、PBV)では、4月19日に熊本入り。益城町、熊本市、西原村、南阿蘇村で142名のべ2,668名のボランティアを派遣。避難所の運営サポート、食事支援、災害ボランティアセンターの運営サポート、児童発達・障がい児支援、仮設住宅集会所コミュニティ形成サポートなどを実施しました。

